

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ボランティア協会や市の窓口、運営推進会議等での呼びかけを通じて更にボランティアとの繋がりが深まる活動や利用者の作品が施設内に留まらず地域に展示する機会を持つなどして、更に地域との付き合いが活性化することに期待します。	今後も地域に根付いた活動を続けながら、地域社会を築いていきたい。	ボランティアや市の窓口に出向き、新しくボランティアに来てもらえるようにして行く。また、利用者様の作品が地域の人たちにも目に触れるように、近くのスーパーやコミュニティセンターに展示してもらえるように働き掛ける。	12ヶ月
2					
3					
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)